

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 24 年 1 月 19 日 (2012.1.19)

【公表番号】特表 2011-511563 (P2011-511563A)

【公表日】平成 23 年 4 月 7 日 (2011.4.7)

【年通号数】公開・登録公報 2011-014

【出願番号】特願 2010-545040 (P2010-545040)

【国際特許分類】

H 0 3 H 7/42 (2006.01)

H 0 1 P 5/10 (2006.01)

H 0 4 B 1/04 (2006.01)

【F I】

H 0 3 H 7/42

H 0 1 P 5/10 A

H 0 4 B 1/04 A

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 11 月 24 日 (2011.11.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子組立品であって、
基板と、

前記基板上に形成され、第 1 の巻線と第 2 の巻線とを含むバラン変換器であって、各巻線は別個の第 1 および第 2 の端部を有する、前記バラン変換器と、

前記基板上に形成され、前記第 2 の巻線の第 1 および第 2 の端部間に電氣的に結合される反応回路部品と

を備え、

前記バラン変換器および前記反応回路部品は共同して、基本周波数を有する高調波の抑制されたバラン変換器を構成し、

前記反応回路部品は、前記高調波の抑制されたバラン変換器が前記基本周波数の選択された高調波において共鳴するように調整されており、

前記選択された高調波の周波数は前記基本周波数の第 2 高調波であり、

前記反応回路部品はキャパシタを含み、

前記反応回路部品は前記第 2 の巻線の間接に電氣的に結合されている、電子組立品。

【請求項 2】

前記バラン変換器の第 1 の巻線の第 1 の端部に電氣的に結合されるアンテナをさらに備える、請求項 1 に記載の電子組立品。

【請求項 3】

前記バラン変換器の第 1 の巻線の第 2 の端部に電氣的に結合される接地端子をさらに備える、請求項 2 に記載の電子組立品。

【請求項 4】

前記バラン変換器の第 2 の巻線は中央タップを含み、前記反応回路部品は前記中央タップを通して前記第 2 の巻線に電氣的に結合されている、請求項 3 に記載の電子組立品。

【請求項 5】

電子組立品であって、
基板と、

前記基板上に形成され、第 1 の巻線と第 2 の巻線とを含むバラン変換器であって、前記第 1 および第 2 の巻線はそれぞれ別個の第 1 および第 2 の端部を有する、前記バラン変換器と、

前記基板上に形成され、前記バラン変換器の第 1 の巻線の第 1 の端部に電氣的に結合されるアンテナと、

前記基板上の接地端子であって、前記バラン変換器の第 1 の巻線の第 2 の端部に電氣的に結合される前記接地端子と、

前記バラン変換器の第 1 の巻線の第 1 の端部に電氣的に結合される増幅器と、

前記基板上に形成され、前記第 2 の巻線の第 1 および第 2 の端部間に電氣的に結合される反応回路部品と

を備え、

前記バラン変換器および前記反応回路部品は共同して、基本周波数を有する高調波の抑制されたバラン変換器を構成し、前記反応回路部品は、前記高調波の抑制されたバラン変換器が前記基本周波数の選択された高調波において共鳴するように調整されている、電子組立品。

【請求項 6】

電子組立品を形成するための方法であって、

基板上に第 1 の巻線を形成することであって、前記第 1 の巻線は第 1 および第 2 の端部を有する、前記第 1 の巻線を形成すること、

前記基板上に第 2 の巻線を形成することであって、前記第 2 の巻線は第 1 および第 2 の端部を有し、前記第 1 および第 2 の巻線は共同してバラン変換器を構成する、前記第 2 の巻線を形成すること、

前記基板上に反応回路部品を形成することであって、前記反応回路部品は前記第 2 の巻線の第 1 および第 2 の端部間に電氣的に結合される、前記反応回路部品を形成すること、

前記バラン変換器および前記反応回路部品が共同して、基本周波数を有する高調波の抑制されたバラン変換器であって、前記周波数の選択された高調波において共鳴するバラン変換器を構成するように、前記反応回路部品を調整すること、

前記基板上にアンテナを形成することであって、前記アンテナは前記第 1 の巻線の第 1 の端部に電氣的に結合されている、前記アンテナを形成すること

を含み、前記反応回路部品はキャパシタを含み、前記選択された高調波の周波数は前記基本周波数の第 2 高調波である、方法。